

# 学校評価アンケート結果について

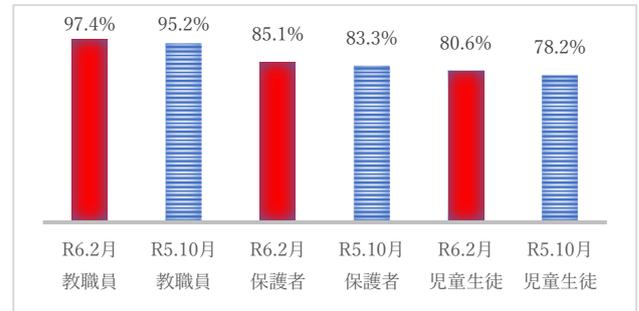
成田市立下総みどり学園  
校長 大徳 正博

※学校評価アンケート結果の肯定的回答を集計しました。

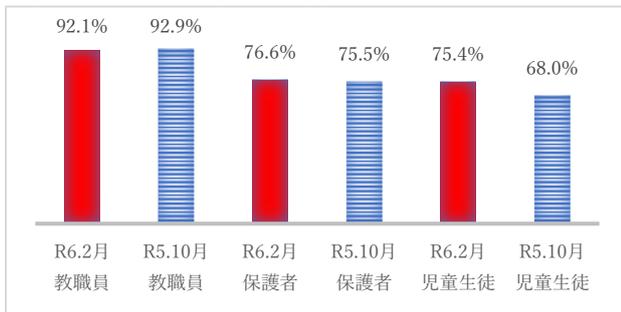
## 1. 学校生活全般に関する項目



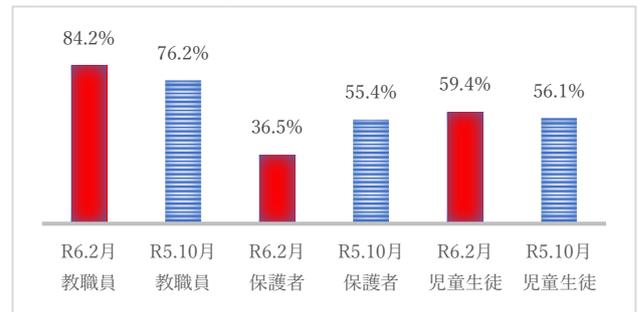
## 2. 基本的な学習内容の定着に関する項目



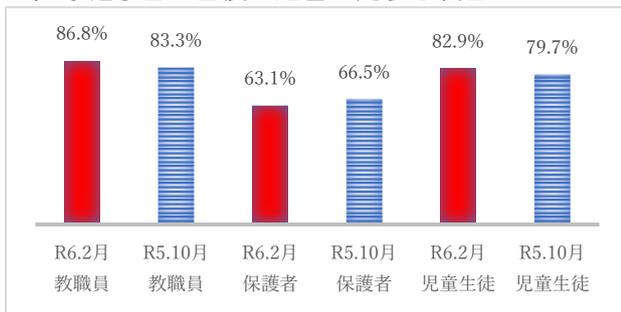
## 3. 思考力・判断力・表現力の定着に関する項目



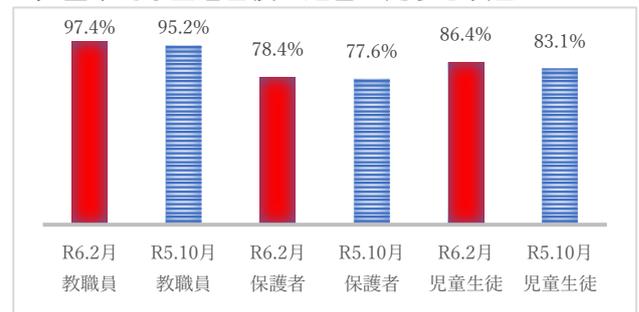
## 4. 読書をする習慣の定着に関する項目



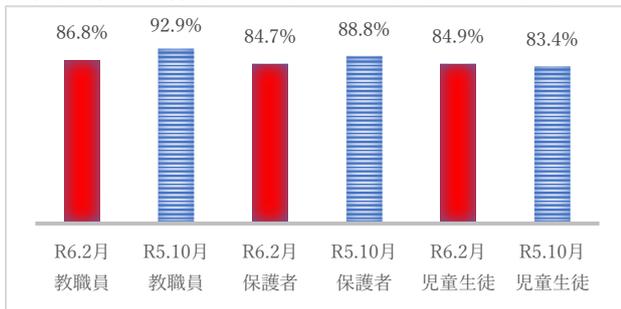
## 5. 家庭学習の習慣の定着に関する項目



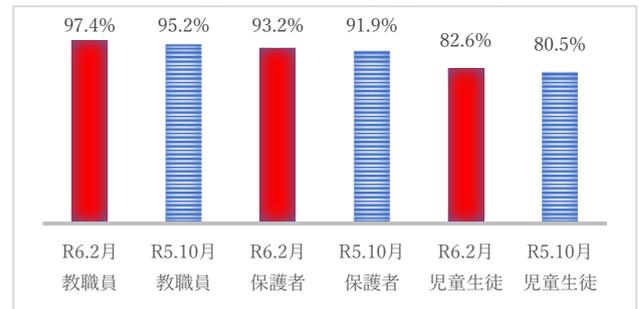
## 6. 基本的な生活習慣の定着に関する項目



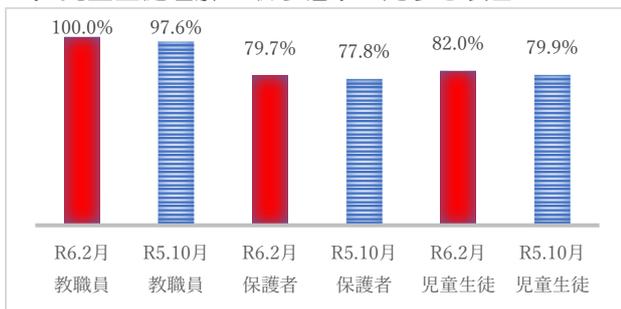
## 7. 健康的な体づくりの取り組みに関する項目



## 8. 豊かな心を育てる取り組みに関する項目



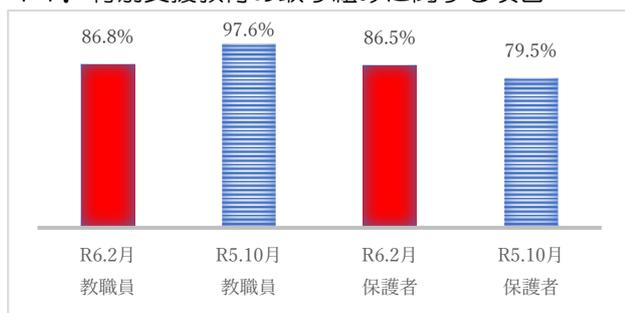
## 9. 児童生徒理解の取り組みに関する項目



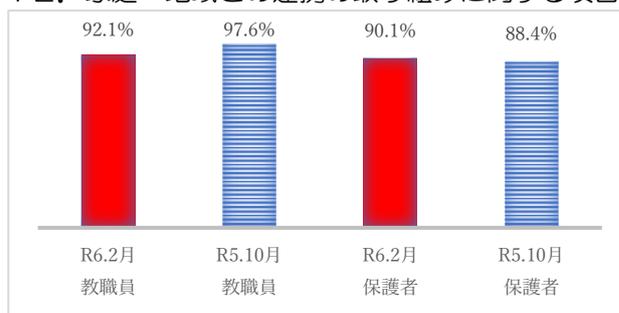
## 10. 安全確保や事故防止の取り組みに関する項目



### 1 1. 特別支援教育の取り組みに関する項目



### 1 2. 家庭・地域との連携の取り組みに関する項目



### 1 3. 情報の公開・発信の取り組みに関する項目



### 1 4. ICTの活用の取り組みに関する項目



### 1 5. 環境美化の取り組みに関する項目



### 1 6. 異学年交流の取り組みに関する項目



#### 【考 察】（○成果 ●課題）

教職員・保護者・児童生徒の回答結果を比較するとともに、前回（R5.10月）・今回（R6.2月）の回答結果を比較することで、本校の教育活動の成果・課題についてまとめました。今後は、本アンケート結果を真摯に受け止め、児童生徒にとってよりよい学校教育が行えますよう努めてまいります。保護者の皆様におかれましては、貴重なご意見を数多くいただきまして誠に感謝申し上げます。

○教職員12項目において90%以上、保護者10項目・児童生徒8項目において80%以上の肯定的回答がありました。また、保護者・児童生徒ともに8項目において肯定的回答率が増加したことから、前回同様に学校生活に対する理解度・満足度が高いと考えております。

○「2. 基本的な学習内容の定着」「7. 健康的な体をつくる教育」「8. 豊かな心を育む教育」において、前回同様に教職員・保護者・児童生徒の全てにおいて肯定的回答80%以上の結果となり、本校の学校教育目標における「知・徳・体」がバランスよく育まれていると考えております。

○「3. 思考力・判断力・表現力の定着」において、児童生徒の肯定的回答が7.4%増加しました。教職員の授業改善等に向けた工夫によって児童生徒の意識が少しずつ変化してきていると考えます。

○「1 1. 特別支援教育」において、保護者の肯定的回答が7.0%増加しました。児童生徒の困り感の把握に努め、保護者の皆様と連絡・調整して個々のニーズに少しずつ対応できてきていると考えます。

●保護者6項目・児童生徒1項目において、肯定的回答が3%程度減少しました。項目によって減少率の大きさに差はありますが、本校の教育活動の課題として改善に向けた検討をしております。

●教職員・保護者の肯定的回答率に差がある項目については、情報発信・情報共有が不足していることが要因だと考えます。今後は、学校公開や個別面談、ICT機器の活用を通してご理解いただけますよう努めてまいります。

●「4. 読書をする習慣」に関する項目については、保護者の肯定的回答が18.9%減少しました。児童生徒の意識向上につながっていることが分かりますが、学校と家庭が連携した取り組みが実現できていないことが課題として考えられるため、教育活動の重点項目として今後の取り組みを検討してまいります。